

# 日光地区公設 地方卸売市場

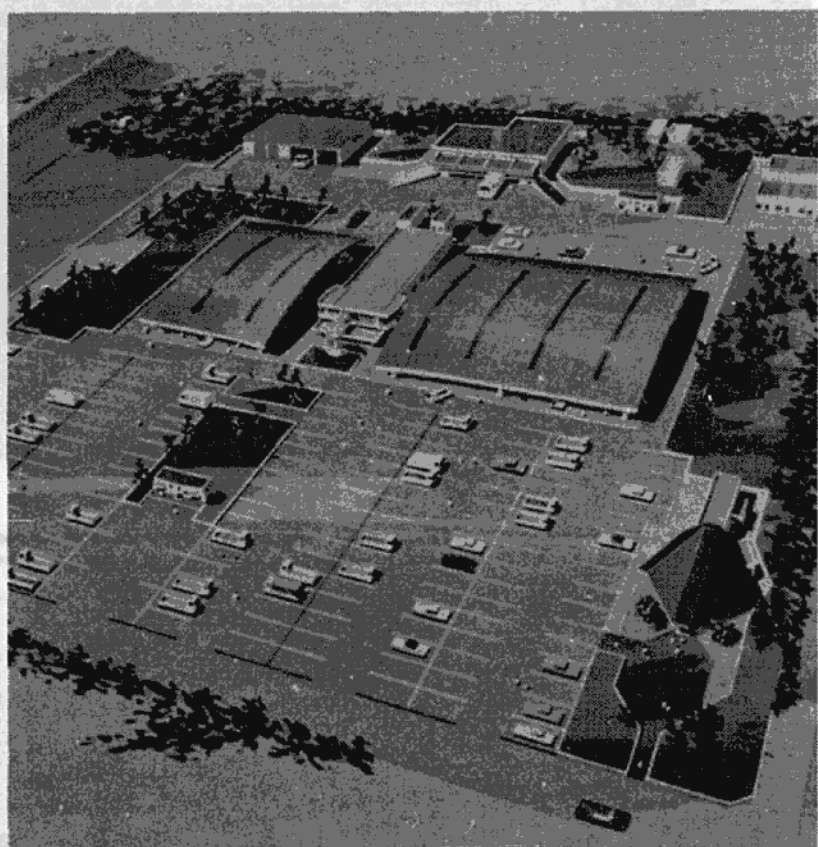
## 基礎工事終る

日光地区広域行政事務組合（日光市・今市市・藤原町・足尾町・栗山村）が工事を進めている、日光地区公設地方卸売市場の建設は、基礎工事が終了し、鉄骨の組み立て工事に入りました。

浄化槽設備工事一式を除く総工事費は、三億二千八百万円です。建設場所は今市市瀬尾一六四〇番地で、昨年の十月二十七日起工式が行われ、ことしの九月末に完成します。

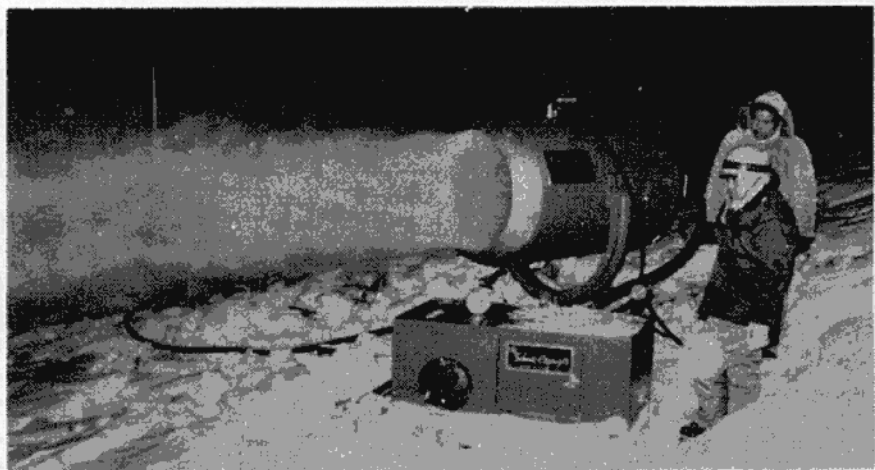
敷地面積は三六、八六一・九一平方メートルと広く、建物の延面積は二、八九三・六二平方メートルです。主な建物は事務所が二棟、卸売場棟や冷蔵庫棟、それに関連店舗棟や倉庫などです。

日光地区公設地方卸売市場ができることにより、市場経営の合理化ができ、生産者には安定した販路を、また、消費者にとっては、生活水準の向上や観光客の急激な増加にあっても、生鮮食料品の安



①卸売市場の完成想定画  
②基礎工事が終わった現在の工事現場

景等



# 人工雪の 実験成功

## 霧降高原スキー場

雪不足を解消するための人工雪の実験が、市営霧降高原スキー場で、十二月中旬から朝夕の冷え込む時をねらって数回行われましたが、十二月二十七日夜成功しました。

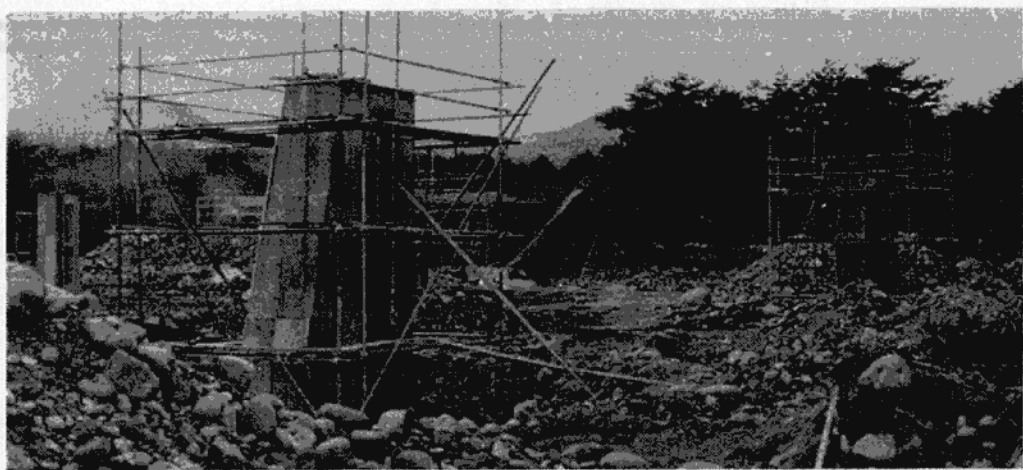
雪を降らせる機械はスノーマシンで、氷点下五度以下の気象条件

定供給をはかることができることになりました。

と、一分間に百五十錠の水と電気があれば、雪を降らすことができる仕組みになっています。

スノーマシンは、水温を二度まで下げた水を、コンプレッサーで圧力をかけ、霧状にして放射すると、一時間に半径三〇メートルの範囲に平均一〇センチの雪を積もらせることができます。

なお、霧降高原スキー場は、近年にない大雪で、十二月から全面滑走可能、年末・年始をはじめ、連日白銀を楽しみスキーヤーでにぎわっています。降雪の状況で二月も三月も滑走できるよう期待したいものです。



## 新しい印鑑登録の 手続きはお早めに

昭和五十一年八月一日から、新しい印鑑登録の切替えを行っていますが、ことしの七月末で旧印鑑登録（昭和五十一年七月三十一日以前に登録した印鑑の効力がなくなります。まだ、お済みでない方は、お早めに切替え登録をしてください。

官公署発行の写真貼付の身分証明書（自動車運転免許証など）のない方は、あらかじめ市民課窓口で登録手続きをし、後日、市民課から郵送された回答書を持参すれば、登録証の交付が受けられる方法があるので、おすすめします。

